



## 新潟工場におけるアンモニア生産装置停止時期について

 三菱ガス化学株式会社

2014年6月10日

三菱ガス化学株式会社（本社：東京都千代田区、社長：倉井 敏磨）は、かねてより検討してまいりました新潟工場におけるアンモニア生産装置の停止時期について、下記の通り決定しましたのでお知らせいたします。

### 記

#### 1. 背景

当社は1957年以降、新潟工場（新潟県新潟市）において、自社保有の天然ガスを原料としてアンモニアの生産を継続してまいりました。現在の年間生産能力は132千トンです。しかしながら、近年では国内需要の減少により非効率な生産体制を余儀なくされていることに加え、設備老朽化により多額の修繕費が必要になっております。

#### 2. アンモニア生産の停止時期

上記背景のもと、中期経営計画「MGC Wi112014」の中でアンモニア事業の今後のあるべき姿について検討を進めてまいりましたが、2015年7月末を以って生産装置を停止することといたしました。

#### 3. 今後の事業形態および新潟工場の競争力強化について

生産装置の停止後、アンモニアは外部購入に切り替えますので、「液体アンモニア」「アンモニア水溶液」の外部販売につきましては、購入品により継続いたします。

他方、副生品である「液化炭酸ガス」及び「ドライアイス」につきましては、生産を停止し、販売から撤退いたします。

新潟工場においては、自社保有の天然ガスをユーティリティおよびアンモニア誘導品などの高付加価値な製品群へ有効活用するとともに、機能材料事業やライフサイエンス事業を成長拡大させることで、一層の競争力強化を図ってまいります。

以上

〈本件に関するお問い合わせ先〉  
広報IR 部 TEL：03-3283-5041